

実際の映画
作りを体感
できる！

地域×映画

プロの
ノウハウを
学べる！



ここでしか学べない制作ワークショップ

講師

映画プロデューサー／
株式会社and pictures代表取締役

伊藤 主悦(いとう ちから)

11/22 (土)
10:00～13:00

メジャー・インディーズ問わず多くの映画・映像プロジェクトを手がけ、映像を通じた地域連携や社会的意義のある制作に取り組む。「MIRRORLIAR FILMS」(ミラーライアーフィルムズ)では発起人の一人として企画・制作全体を統括し、全国の自治体・企業と連携した新しい映画制作モデルを構築。代表作に『Winny』『アングリースクワッド 公務員と7人の詐欺師』など。

プログラム
内容

- 映画を作る理由 — 映像の持つ力と社会的意義
- 一般的な映画の作り方(製作委員会方式)
- 地域と連携した映画の作り方(企業版ふるさと納税活用)
- 映画×企業×学生で広がる未来像
- 部会ごとにグループワーク(実行委員会シミュレーション)

★当日シークレットゲスト参加



詳細は裏面へ！

「MIRRORLIAR FILMS」について

地域を拠点に展開する 短編映画プロジェクト

2020年に伊藤主悦、阿部進之介、山田孝之らが立ち上げた
短編映画プロジェクト「MIRRORLIAR FILMS」。
多彩なクリエイターが参加し、全国の地域と連携しながら、
映画を通じた地域創生・人材育成・文化発信に取り組んでいる。



2026年

MLFseason9が神戸で撮影予定!!

参加費無料！

※先着30名

※2026年のMLFプロ
ジェクト(予定)に、
学生として参加できる方

日時 11月22日(土)10:00～13:00

※12:00～13:00交流会(軽食付き)

会場 KOBE Co CREATION CENTER RoomB

神戸市中央区三宮町1丁目9番1号センタープラザ9階

参加特典



MIRRORLIAR FILMS
オリジナルリストバンド

プレゼント

【お問合せ】

大学都市神戸産官学プラットフォーム
MAIL : info@kobepatform.or.jp
TEL : 078-954-6921(代表)

参加申込みはこちらから！

▶専用フォーム(QRコード)よりお申込みください。

※お申込み後、メールにて参加可否と
詳細のご案内をお送りします。



主催:オーエス株式会社、大学都市神戸産官学プラットフォーム
協力:株式会社and pictures

「学生が描く“神戸市ならではの”の映画プロジェクト」を考える

◆ 講師プロフィール

伊藤 主税 (いとう ちから)

1978年生まれ、愛知県豊橋市出身。俳優を経て、映画プロデューサーとして活動。映画で文化を生みたいと、2013年映画製作会社「and pictures」を設立。短編オムニバス企画「Short Trial Project」シリーズや長編映画を制作し、国内外映画祭で受賞歴多数。プロデュース作品に『ホテルコパン』『古都』『栞』『青の帰り道』『デアンドナイト』『Daughters』『ゾッキ』『裏ゾッキ』『DIVOC-12』『MIRRORLIAR FILMS』『∞ゾッキ シリーズ』『その声のあなたへ』『Winny』『唄う六人の女』『マンガ家、堀マモル』『アングリースクワッド 公務員と7人の詐欺師』がある。

映画製作をきっかけとした地域活性を図り、ロケ地域の実行委員会と連携した撮影・上映を行う。愛知県蒲郡市との取組みはドキュメンタリー『裏ゾッキ』(2021)に記録され、劇場35館で公開された。『∞ゾッキ シリーズ』(2022)では、愛知県の蒲郡市・豊橋市・豊田市と連携し、企業版ふるさと納税の制度を活用した。

映画教育にも力を入れ、2020年より俳優の阿部進之介、山田孝之らとクリエイターの育成発掘を目的に短編映画制作プロジェクト「MIRRORLIAR FILMS PROJECT」を始動。2025年のSeason7までに著名クリエイターから一般公募まで、俳優、映画監督、漫画家、ミュージシャンなどが監督した52本の短編映画を劇場公開した。Season5以降は行政と連携した地域振興事業として、地域の実行委員会を中心とした撮影支援やワークショップ、上映会を行っている。

2024年、秋田県秋田市と連携した事業が内閣府「企業版ふるさと納税に係る大臣表彰」受賞。2025年、愛知県東海市と制作した「MIRRORLIAR FILMS Season7」がSSFF&ASIA 2025にてショートフィルムを通じて文化・産業・地域に著しく貢献し未来地図形成にも繋がる作品に贈られる「特別賞」受賞。

◆ ワークショップ概要

日時	令和7年11月22日(土) 10:00～12:00
場所	KOBE Co CREATION CENTER RoomB
参加者	計30名程度 (大学生30名 + 神戸市にゆかりの企業・団体)
講師	伊藤主税 (株式会社and pictures代表取締役／ミラーライアーフィルムズプロデューサー)
内容	■映画を作る理由 ― 映像の持つ力と社会的意義 ■一般的な映画の作り方 (製作委員会方式) ■地域と連携した映画の作り方 (企業版ふるさと納税活用) ■映画×企業×学生で広がる未来像 ■部会ごとにグループワーク(実行委員会シミュレーション)
目的	■神戸市を舞台にした映画制作の可能性を考える ■映画を通じて社会との接点を持つ学びの場 ■新たなPR手法・地域貢献のヒントとなる場 ■「神戸市らしい映画プロジェクト」の種を見つけるきっかけづくり

◆ プログラム

時間	内容	詳細
10:00-10:15 (15分)	映画を作る理由 映像の持つ力と社会的意義	・講師紹介 ・映像表現の社会的役割、文化創造の力 ・映画制作を通して地域や社会に付加価値を生み出す視点
10:15-10:30 (15分)	一般的な映画の作り方 (製作委員会方式)	・日本映画業界における制作、出資・配給の仕組み ・映画ビジネスモデルの基礎解説
10:30-10:50 (20分)	地域と連携した映画の作り方 (企業版ふるさと納税活用)	・地域密着型映画制作の事例紹介 ・自治体や企業の参画による地域ブランディング戦略
10:50-11:10 (20分)	映画×企業×学生で広がる未来像	・学生の視点を活かした映画プロジェクトの新しい可能性 企業連携を通じた地域活性化シナリオ
11:10-11:20 (10分)	グループ分け	・グループ分け 総務・企画部会 ロケ地・制作支援部会 食料部会 プロモーション・産業開発部会
11:20-11:50 (30分)	グループワーク (実行委員会シミュレーション)	・学生を中心とした部会ごとにアイディア話し合い ・企業担当者は助言やフィードバックを提供 ・小グループで意見をまとめ、発表・共有
11:50-12:00 (10分)	クロージング・記念撮影	・総括 ・次回案内や今後の展開について
12:00-13:00 (60分)	交流会(軽食付き)	講師・学生・参加企業の交流タイムを設けてます。是非ご参加ください